

**中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第3回)**  
**開催結果の概要**

1. 日時：平成28年6月22日(水) 14:00～16:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委員：河合 研至【広島大学大学院工学研究院 教授】

委員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、  
温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第：

- ・ 審査対象案件(工事)の全体説明
- ・ 審査対象案件(工事)の個別審査
- ・ 審査対象案件(業務)の全体説明
- ・ 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要： ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式)

全 24件

< 審査工事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・

23件

総合評価方式【技術提案評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	2件
計	2件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	8件
法面処理	1件
維持修繕	4件
機械設備	3件
通信設備	1件
計	17件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
一般土木	2件
維持修繕	2件
計	4件

2) 技術提案の審査(入札前審査).....

1件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
通信設備	1件
計	1件

(2) 審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数...

全 22件

< 審査業務事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)...

8件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
		地質調査業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	4件
		補償関係 コンサルタント業務	1件
計			8件

1) 評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・

14件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	3件
標準型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	標準型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	6件
		補償関係 コンサルタント業務	2件
計			14件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式)	全 4件	(H28.5.11～H28.5.26開札分)
・ 施工能力評価型	..... 4件	
報告業務件数・・・ (総合評価落札方式)	全 8件	(H28.4.22～H28.6.6開札分)

# 総合評価審査委員会資料（抜粋）

平成28年度 広島県第一部会（第3回）

## 審査対象工事一覧表

平成28年6月22日

◆公告前の審査【技術提案評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の 妥当性が判断でき る工事内容やサイ ト特性をわかりや すく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	難易度	施工体制確認型	加算点の合計	施工体制		技術提案、施工計画の内容と加算点						企業の施工実績						技能者の 従事計画	企業の 技術力	施工能 力	現場担 当技術 者	地元企業活用促 進型		地域精 通度・地域貢献度	企業の 能力等 計	配置予定技術者の能力					技術者の 能力等 計	備 考	
														7) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	1		2		ア) 同種工事の実績	イ) 同じ工種種別の2年間の平均実績	ウ) 工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	エ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良担当者表彰/安全	オ) 下請表彰企業の活用	ア) 登録基幹技能者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用	ア) 情報化施工の活用					ア) 現場担当技術者の配置計画	ア) 地元企業の一次下請活用率			イ) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰/安全	エ) 継続教育(CPD)			オ) 補装施工管理技術者
																評価内容1	加算点	評価内容2	加算点																								
																①施工体制を除く全て																											
	1	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系298 溪流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=46.0m、H=12.0m 砂防土工 1式 (掘削 V=約1,100m <sup>3</sup> 、盛土 V=約500m <sup>3</sup> ) 法面工 1式 (植生工 A=約300m <sup>2</sup> 、連続繊維補強土工 A=約300m <sup>2</sup> 、モルタル吹付 A=約60m <sup>2</sup> ) コンクリート堰堤工 1式 (本体コンクリート V=約2,300m <sup>3</sup> 、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工階段工等) 仮設工 1式 溪流保全工 1式	現場に隣接して民家が存在するため、騒音及び振動対策に留意する事が重要である	7	一般競争	S型	○																																
	2	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系295b 溪流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=55.0m、H=12.5m 砂防土工 1式 (掘削 V=約500m <sup>3</sup> 、盛土V=約20m <sup>3</sup> ) 法面工 1式 (植生工 A=約70m <sup>2</sup> 、連続繊維補強土工 A=約170m <sup>2</sup> 、モルタル吹付 A=約200m <sup>2</sup> ) コンクリート堰堤工 1式 (コンクリート V=約2,500m <sup>3</sup> 、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 階段工等) 仮設工 1式	現場に隣接して民家が存在するため、騒音及び振動対策に留意する事が重要である	7	一般競争	S型	○																																

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	難易度	施工体制確認型	参加資格	加算点の合計	◎	施工体制		企業の施工実績							技能者の従事計画	企業の技術力	施工能力	現場担当技術者	地元企業活用促進型		地域精進度・地域貢献度	◎	配置予定技術者の能力					◎	備考								
																7) 品質確保の実効性	4) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均同じ工種別の2年間の平均成績	ウ) (ゴールドカード制度)	エ) 工事成績優秀企業認定制度	オ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰/安全	ア) 登録基礎技能者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用					ア) 情報化施工の活用	ア) 現場担当技術者の配置計画			ア) 地元企業の一次下請活用率	イ) 地元資材の活用率	◎	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績			ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰/安全	エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者	◎				
																																												技術者の能力等計		技術者の能力等計	
	1	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系原1号砂防堰堤外工事	(砂防堰堤 N=1基) H=10.3m、L=30.0m 砂防土工 1式(盛土 V=約700m3) 法面工 1式(植生工A=約600m2、 法面吹付工A=約600m2) Co堰堤工 1式 (コンクリート工 V=約1,100m3、垂直壁工、側壁工、水叩工) 砂防堰堤付属物設置工 1式(防止柵工、階段工等) 道路改良 L=140m 道路土工 1式(掘削V=約4,600m3、盛土 V=約2,600m3) 法面工 1式 (植生工 A=約800m2、法枠工A=約2,200m2) 擁壁工 1式 (コンクリートブロック積工 A=約480m2 排水構築物工 L=約300m 舗装工 1式 (アスファルト舗装 A=約1,100m2、コンクリート舗装 A=約400m2) 防護柵工 L=約140m 仮設工 1式	本工事現場は近接した家屋があることから環境への配慮が必要となる。	7	一般競争	II型	○	—																																			
	2	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系307溪流下流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=103m、H=9.0m 砂防土工 1式 (掘削 V=約800m3、盛土 V=約200m3) 法面工 1式 (植生工 A=約700m2、連続繊維補強工 A=約400m2) 鋼製堰堤工 1式 (砂防ソイルセメント V=約5,000m3、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 階段工等) 仮設工 1式	現場に隣接して民家が存在するため、騒音及び振動対策に留意する事が重要である	7	一般競争	II型	○	—																																			
	3	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系303溪流砂防堰堤第2工事	(砂防堰堤 N=1基) 本堤無し 砂防土工 1式 (掘削 V=約7,000m3、盛土 V=約700m3) 法面工 1式 (植生工 A=約1,000m2、連続繊維補強工 A=約200m2) コンクリート堰堤工 1式 (第1垂直壁工 L=60.0m、H=7.5m、コンクリート V=約1,600m3、第2垂直壁工L=51.0m、H=13.5m、コンクリート V=約2,800m3、側壁工、水叩工、間詰工) 護岸工 1式 (ブロック積工 A=約300m2) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 階段工等) 仮設工 1式	現場に隣接して民家が存在するため、騒音及び振動対策に留意する事が重要である	7	一般競争	II型	○	—																																			
	4	太田川河川事務所	一般土木	C	広島西部山系103溪流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=64m、H=5.5m 砂防土工 1式 (掘削 V=約600m3、盛土 V=約200m3) 法面工 1式 (植生工 A=約400m2、モルタル吹付 A=約50m2) コンクリート堰堤工 1式 (本体コンクリート V=約1,400m3、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 階段工等) 仮設工 1式	本工事現場は近接した家屋があることから環境への配慮が必要となる。	7	一般競争	II型	○	—																																			

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	難易度	施工体制確認型	参加資格	加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の施工実績							技術者の従事計画	企業の技術力	施工能力	現場担当技術者	地元企業活用促進型		地域精進度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等計	備考			
																ア) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の均成実績	ウ) 工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	エ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰	オ) 下請表彰企業の実績	ア) 登録基幹技術者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用					ア) 情報化施工の活用	ア) 現場担当技術者の配置計画			ア) 地元企業の一次下請活用率	イ) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰			エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者	
																イ) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の均成実績	ウ) 工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	エ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰	オ) 下請表彰企業の実績	ア) 登録基幹技術者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用					ア) 情報化施工の活用	ア) 現場担当技術者の配置計画			ア) 地元企業の一次下請活用率	イ) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰			エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者	
	5	太田川河川事務所	一般土木	砂防	広島西部山系300溪流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=50.0m、H=8.0m 砂防土工 1式 (掘削 V=約500m <sup>3</sup> 、盛土 V=約30m <sup>3</sup> ) 法面工 1式 (植生工 A=約200m <sup>2</sup> 、連続繊維補強土工 A=約30m <sup>2</sup> 、モルタル吹付 A=約70m <sup>2</sup> ) コンクリート堰堤工 1式 (本体コンクリート V=約1,500m <sup>3</sup> 、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 階段工等) 仮設工 1式	本工事現場は近接した家屋があることから環境への配慮が必要となる。	7	一般競争	II型	○	—																														
	6	太田川河川事務所	一般土木	砂防	広島西部山系294溪流下流砂防堰堤工事	(砂防堰堤 N=1基) L=100m、H=8.5m 砂防土工 1式 (掘削 V=約1,600m <sup>3</sup> 、盛土 V=約60m <sup>3</sup> ) 法面工 1式 (ワラ芝 A=約300m <sup>2</sup> 、植生基材吹付 A=約150m <sup>2</sup> 、連続繊維補強土工 A=約300m <sup>2</sup> 、モルタル吹付 A=約80m <sup>2</sup> ) コンクリート堰堤工 1式 (コンクリート V=約4,200m <sup>3</sup> 、垂直壁工、側壁工、水叩工、間詰工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 (防止柵工 銘板工等) 仮設工 1式	本工事現場は近接した家屋があることから環境への配慮が必要となる。	7	一般競争	II型	○	—																														
	7	太田川河川事務所	一般土木	道路	広島西部山系304溪流管理用道路工事	【管理用道路】 道路土工 1式 (掘削 V=約1,400m <sup>3</sup> 、盛土V=約800m <sup>3</sup> ) 植生工 1式 (種散布 A=約700m <sup>2</sup> 等) 排水工 1式 (側溝工 L=50m、導水工 L=180m等) 擁壁工 1式 (補強土壁工 A=約500m <sup>2</sup> 等) 石・ブロック積工 1式 (ブロック積 A=約90m <sup>2</sup> 等) 舗装工 1式 (アスファルト舗装 A=約200m <sup>2</sup> 、コンクリート舗装 A=約800m <sup>2</sup> 等) 防護柵工 1式	本工事は掘削を主体とした砂防堰堤の管理用道路の施工を行う工事である。本工事現場は近接した家屋があることから環境への配慮が必要となる。	7	一般競争	II型	○	—																														
	8	太田川河川事務所	一般土木	河川	可部管内堤防強化工事	【上深川箇所】 工事延長 L=約200m 平ブロック張工 A=約400m <sup>2</sup> 護岸基礎工 L=約200m 【川平箇所】 工事延長 L=約80m コンクリートブロック工 A=約40m <sup>2</sup> 場所打擁壁工 L=約60m 排水構造物工 L=約50m 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	【上深川箇所】生活道路に面する堤防川裏法面への平ブロックを設置する工事である。 【川平箇所】床上対策として、人家の前面にコンクリートブロック護岸を設置する工事である。	7	一般競争	II型	○	—																														
	9	三次河川国道事務所	法面処理	道路	尾道松江線三次管内防災工事	(高野地区 L=60m) 道路土工 1式 排水構造物工 1式 防護柵工 1式 擁壁工 1式 法面工 1式 地下水排除工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 (口和地区 L=120m) 道路土工 1式 法面工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 (四拾貫地区 L=300m) 道路土工 1式 排水構造物工 1式 擁壁工 1式 法面工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 (甲奴地区 L=60m) 道路土工 1式 排水構造物工 1式 緑石工 1式 法面工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 (御調地区 L=40m) 法面工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	擁壁工(補強土壁)、地下水排除工(集排水ポーリング工、集水井工)、法面工(連続繊維補強土工、法枠工)等を行う防災工事で、施工箇所が点在する工事である。	7	一般競争	II型	○	—																														





◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事 No.	事務所名	工事種別	区分 ランク	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	難易度	施工体制確認型	施工計画 参加資格	加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の施工実績						技能者の 従事計画	企業の 技術力	施工能力	現場担当 技術者	地元企業活用促進型		地域精進度・地域貢献度	企業の能力等 計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等 計	備考	
															ア)	イ)	ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	ア)					イ)	ア)			イ)	ア)	イ)	ウ)	エ)			オ)
															品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	同じ工種別の2年間の平均実績	工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰/安全	下請表彰企業の活用	登録基幹技術者又は建設マスター					有効な新技術の活用	情報化施工の活用			現場担当技術者の配置計画	地元企業の一次下請活用率	地元資材の活用率	同種工事の実績	同種工事の工事成績			優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰/安全
17	土師ダム管理所	通信設備	河川	土師ダム電源監視設備改修工事	電源監視装置ソフト改修 管理用発電遠方制御盤被監視制御盤 1式 1面撤去 1面設置	土師ダム管理所の管理用発電設備を既設電源監視設備で監視制御できるように改修を行うものである。関連工事としてダム放流制御設備の更新工事を行っている。	7	一般競争	II型		○	-																										

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価型区分	難易度	施工体制確認型	施工計画 参加資格	加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の能力等			企業の能力等				技術者の能力等 計	備考				
																7)	イ)	ア)	イ)	ウ)	ア)	イ)	ウ)	エ)						
																品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	均同じ工程種別の2年間の平均実績	地域精通度・地域貢献度	同種工事の実績	同種工事の工事実績	継続教育(CPD)	近隣地域での施工実績						
	1	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	国道54号佐々井地区歩道工事	工事延長 L=292m 道路土工 1式 擁壁工 1式 カルバート工 1式 排水構造物工 1式 舗装工 1式 縁石工 1式 防護柵工 1式 道路附属施設工 1式 区画線工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	現道上で交通規制を行いながらの施工となるため、一般交通への安全対策が重要である	7	一般競争	チャレンジ型		○	-																
	2	三次河川国道事務所	一般土木	C	河川	江の川 <sup>かじや</sup> 梶矢地区堤防強化工事	土砂掘削 V=600m3 ブロック張工 A=1,700m2	出水時に堤防を越水した場合でも川裏法尻部の深掘れの進行を遅らせ、決壊までの時間を少しでも延ばすことを目的として、川裏法尻部の強化を実施する。	7	一般競争	チャレンジ型		○	-																
	3	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道庄原地区外整備工事	工事延長 L=約32,800m 路体盛土 V=300m3 舗装工(オーバーレイ) A=400m2 側溝工 L=400m 防止柵工 1式 張コンクリート 1式 擁壁工 1式 道路清掃工 1式 除草工 1式 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し、箇所当たりでは小規模の工事である。	7	一般競争	チャレンジ型		○	-																
	4	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道尾道地区外整備工事	工事延長 L=約49,000m 路体盛土 V=200m3 舗装工(オーバーレイ) A=500m2 側溝工 L=350m 防止柵工 1式 張コンクリート 1式 擁壁工 1式 道路清掃工 1式 除草工 1式 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し、箇所当たりでは小規模の工事である。	7	一般競争	チャレンジ型		○	-																

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	難易度	加 点									技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数 (欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数		評価点			備考	
										① 施工体制	② 企業の 施工実績	③ 登録基幹 技能者又は 建設マスター	④ 企業の技術力 (有効な新技術 の活用)	⑤ 施工能力 (情報化施工 の活用)	⑥ 現場担当 技術者 (現場担当 配置計画)	⑦ 地元企業 活用促進型	⑧ 地域精進 度・地域 貢献度	⑨ 配置予定 技術者の 能力				合計	競争参加 資格不可 社数	施工計画 不可社数	平均点	最高点		最低点
—	太田川河川事務所	建築	C	河川	太田川矢口川排水機場外建屋建築工事	<p>【新設排水機場】 建築工事 鉄筋コンクリート造 2階、 延べ面積 630m<sup>2</sup> 電気設備新設 一式 機械設備新設 一式</p> <p>【既設排水機場】 建築工事 鉄骨造 1階、 延べ面積 100m<sup>2</sup> 電気設備新設 一式 機械設備新設 一式</p>	新設排水機場建屋及び既設排水機場建屋の建築工事、電気設備工事、機械設備工事を実施するものである。近接にJR線があり。	Ⅱ型	Ⅱ 簡易 (排水 機場 建屋)	30	14	1				5	20	70.0		—								取り止め
1	三次河川国道事務所	通信設備	—	河川	三次管内情報設備工事	<p>CCTV設備 2台 CCTV録画装置 1式 画像表示設備 1式 予備電源設備 3台 光ケーブル敷設 1式 配線工 1式 据付・調整工 1式</p>	機器製作主体の工事ではあるが、機器据付調整が含まれる。機器設据付調整時に既設ネットワークへの影響を最小限にする必要があり、既設設備への配慮が必要とされる工事である。	Ⅱ型	Ⅱ 河川 電気 通信 設備	30	19	1				20	70.0		—									

平成28年度 広島県第一部会（第3回）

## 審査対象業務一覧表

平成28年6月22日





◇【公募型／簡易公募型プロポーザル方式】参加表明書／技術提案書の評価一覧表（特定前審査）

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期 (月)	評価テーマ内容		参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
								参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案書の提出要請者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
						満点	平均						最高	最低		
						評価テーマ①	評価テーマ②									

◇簡易公募型プロポーザル方式

※中段：最高・最低得点者の技術提案得点を示す。  
※下段：技術提案の最高・最低得点を示す。

1	太田川河川事務所	小瀬川河道計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は小瀬川の川づくりや河道管理上の課題の解決策について、モニタリングを踏まえた検討を行うものである。	5	河道特性を考慮したモニタリングの着目点について	—									
2	太田川河川事務所	太田川治水計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は太田川水系全体の治水安全度について、段階的かつ効率的に向上させるために必要となる安全度向上策や整備順序等の検討を行うものである。	5	現河川整備計画期間内の整備順序を再検討する際の留意点について	—									
3	温井ダム管理所	温井ダム管理フォローアップ検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は「ダム等の管理に関するフォローアップ制度」に基づいて、温井ダムの洪水調節や利水補給の実績及び自然環境や社会環境への影響に関して、客観的・科学的な分析と評価を行い、学識経験者から構成される「中国地方ダム等管理フォローアップ委員会」の意見を踏まえて「定期報告書」として、取りまとめるものである。	4	温井ダムの特徴を踏まえた定期報告書の作成における留意点について	温井ダムの特徴を踏まえた水源地域動態の評価における留意点について									重点審査案件



◇【標準型プロポーザル方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 （特定前審査）

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期 (月)	評価テーマ内容		技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
								技術提案書 提出者数	技術提案 提出者数	評価ウェイト			
										満点	提出された技術提案書の評価		
評価テーマ①	評価テーマ②		平均	最高	最低								

◇標準型プロポーザル方式

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。  
 ※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	三次河川国道事務所	三次管内道路マネジメント業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、三次河川国道事務所管内において、地域ニーズや現況課題の抽出及び整理を行うと共に、道路整備効果の検討等を行う業務である。	6	中国横断自動車道尾道松江線の整備効果(ストック効果を含む)の取りまとめ(各種データ収集・整理等)における留意点について	鍵掛峠道路事業の整備効果(ストック効果を含む)の取りまとめ(各種データ収集・整理等)における留意点について								重点審査案件
---	-----------	----------------	-----------------	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--------

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期(月)	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案書の提出者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
														満点	提出された技術提案書の評価		
		平均	最高	最低													

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 標準型

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。  
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	太田川河川事務所	小瀬川高潮堤防詳細設計外業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、一級河川小瀬川水系の小瀬川河口部で実施する高潮対策事業のための詳細設計外を行うものである。	5	高潮堤防の設計及び施工計画検討にあたっての留意点について	—	1:2										
2	中国技術事務所	路面下空洞検討外業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、過年度の空洞調査データ及び陥没実績データから抽出された課題等を基に、効率的な調査実施手順書(案)及び陥没発生危険度の評価・調査基準(案)の作成を行い、路面下空洞調査の効率化を図る業務である。	5	効率的な実施手順書(案)を作成するための留意点について	—	1:2										

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要 (履行場所、目的、内容)	公示時期 (月)	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案提出者数	提出された技術提案書の評価	評価ウェイト			
														満点	平均	最高	

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 簡易型

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。  
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	太田川河川事務所	広島西部山系家屋調査業務	補償関係コンサルタント業務	広島西部山系管内の砂防堰堤工事着手・完成箇所において、建物の事前調査・事後調査、調査結果を基にした費用負担額算出等の算定及び説明資料等の作成を行うものである。	4	-	-	1:1										
2	太田川河川事務所	広島西部山系八木緑井・可部東地区外砂防事業技術資料作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	資料作成1式	5	-	-	1:1										
3	太田川河川事務所	安佐北区可部地区外補償説明等業務	補償関係コンサルタント業務	広島西部山系直轄砂防事業(可部地区外)の用地取得に係る補償説明等を行う業務である。	5	-	-	1:1										
4	三次河川国道事務所	江の川上流修繕測量設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、一級河川江の川水系の管理に係わる測量・設計及び河川管理施設の監理資料作成を行う業務である。	4	-	-	1:1										
5	三次河川国道事務所	江の川上流改修測量設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、一級河川江の川水系江の川上流・馬洗川・神野瀬川・西城川(国管理区間)において、河川改修事業箇所の測量及び護岸設計等を行う業務である。	4	-	-	1:1										
6	三次河川国道事務所	H28年度 江の川水辺現地調査(ほ乳類等)業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、河川水辺の国勢調査の一環として、江の川水系(国管理区間)において、両生類・ほ乳類の調査及び河川環境情報図作成を行う業務である。	5	-	-	1:1										
7	三次河川国道事務所	H28年度 土師・灰塚ダム水辺現地調査(ほ乳類等)業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、土師ダム及び灰塚ダムのダム湖において、両生類・ほ乳類の調査を行う業務である。	5	-	-	1:1										

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要 (履行場所、目的、内容)	公示時期 (月)	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案書の提出者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
														満点	平均	最高	

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 簡易型

※中段: 最高・最低得点者の技術提案得点を示す。  
※下段: 技術提案の最高・最低得点を示す。

—	中国技術事務所	中国管内試験舗装調査業務	測量業務	本業務は、舗装の技術基準等の改訂、ライフサイクルコスト・延命効果の算出等を目的とし、試験舗装箇所等の長期的なデータ収集及び追跡調査を行うものである。	4	—	—	1:1										取り止め
8	中国技術事務所	ダイオキシン精度管理業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、中国地方整備局管内における河川、湖沼等でのダイオキシン類分析結果について外部精度管理を実施し、データの確定を行うものである。	5	—	—	1:1										